

2014年2月14日
株式会社 立花商店

西アフリカ・シエラレオネカカオ農家3団体へ

2013年度累計\$136,000のフェアトレードプレミアムを支払い

今日は2月14日、バレンタインデーです。

街ではバレンタインデー用のチョコレートがたくさん並び、誰しものこの時期はチョコレートを手にする機会が増えるのではないのでしょうか？

チョコレートといえば、近年日本でもフェアトレード商品が注目を集めております。

立花商店は2013年5月からフェアトレードカカオの取り扱いを開始し、2014年1月末日まで生産地域の社会発展のための資金「フェアトレード・プレミアム（奨励金）」を累計\$136,000（日本円換算約1,360万 換算レート100円時）、シエラレオネのカカオ農家へ直接支払いました。

立花商店では2011年以降、日本貿易振興機構（JETRO）の開発輸入企画実証事業採択プロジェクトにより、シエラレオネに実際に足を踏み入れ、現地のカカオ農家や農業組合の方々と共にカカオ産業の向上に努めてきました。

シエラレオネからカカオ豆を輸入する際に、カカオ豆の商品代はカカオ豆の集荷業者にお金を支払いますが、フェアトレードプレミアムについては直接農業組合に支払います。

この結果、カカオ豆の加工業者や他の商社に中間マージンを取られることなく、かつ確実な一定金額が値段交渉にさらされることなく農家の方にプレミアム金が渡すことができます。このプレミアムは生産者組織内にて民主的な方法にて使用用途を決めることができ、学校や病院の設立、衛生環境の改善や農耕器具の購入などに充てられます。

フェアトレードカカオ豆は輸入後フェアトレード認証を持つカカオ磨砕業者及びチョコレート製造業者に渡り、フェアトレード認証チョコレートに形作られます。

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社立花商店 東京支店 生田 TEL：03-5785-3545